

**Bushnell**<sup>®</sup>  
**GOLF**

取扱説明書

**V7**  
**SHIFT**

ゴルフ用レーザー距離計

ピンシーカーツアー**V7**シフトジョルト



## はじめに

この度は、ピンシーカーツアーV7シフトジョルト(以下ピンシーカー)をお買い求めいただき誠に有難うございます。  
この精密計器はゴルフに関わる様々な場面において目標物までの正確な距離測定が行われることを目的に、最新のレーザー技術が注入されています。

ピンシーカー専用開発されたマイクロプロセッサが組み込まれ、レーザー波が目標物に反射し戻ってくる時間差を高速演算することにより瞬時に距離を算出します。

目標物側に反射板などを必要とせず、測定者の視界上に全ての数値が表示される測量器と光学機がドッキングした画期的なシステムと言えます。

## 表示単位/精度と感知距離

計測時の表示単位/精度は1ヤード/約±1ヤード以内(最良値)です。

グリーン上のピンフラッグ、バンカーエッジ、池の淵、ドッグレックの木立、コース上のカートを目がけても測定できます。

1300ヤード/ピンフラッグ測定時500ヤード(最良値)まで感知する性能を持ちますが、感知距離は目標物の反射率、形状、大きさ、色、手ぶれなど測定時のさまざまな環境により制限されます。

## 初期設定

- ① 後述の「セットアップモード」を参照の上、ご使用される測定単位の設定を行います。
- ② 電池残量を確認し、減少している場合は電池を交換してください。
- ③ もし推奨クラブ機能表示(✓)が出ている場合は「OFF」にしてください。

## ご使用時の警告と注意

- ・決して強い光や太陽を覗かないでください。失明の原因になります。
- ・レーザーは安全な1クラスアイセーフレーザーを使用していますが、近距離で直接レーザー口を覗くことは絶対にお止めください。
- ・ピンシーカーはゴルフ用精密機器です。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・防水性能に関わらず雨や湿気にはご注意ください。内部結露や浸水の原因となります。完全防水モデルであっても濡れた後は、拭き取り、乾燥させるなどの対策は必要になります。
- ・極端な温度環境下(低温/高温)では誤作動を起こす可能性があります。
- ・故障や内部光学システムに影響を及ぼしますので、直射日光を当てたり気温40°Cを超えるような場所(炎天下の車中など)に放置することはお止めください。
- ・レンズの手入れはブローアをご使用ください。表面の特殊コーティングが剥がれる可能性がありますので、布などで強く拭かないでください。
- ・ジョルト機能は常には作動しません。詳細は後述します。
- ・本機の勾配表示は勾配率(%)表示になります。角度(°)表示とは異なりますので、ご注意ください。また±2%(±1°)は本機精度内となります。
- ・レーザーの特性上、雨天時はレーザーが雨に乱反射し、正常にレーザー放射できない場合があります、測定に影響を及ぼします。
- ・IPX6：いかなる方向からの水の噴流(噴射)によっても有害な影響を受けないように保護。
- ・防水性能は雨天時の動作を保証するものではありません。
- ・ピンシーカーには防塵性能がありません。外部から塵やゴミが入り、レンズ内に現れることがあります。
- ・液晶の特性上、レンズ内の黒点やノイズは完全に取り除くことはできません。小さな黒点やノイズがあっても測定には影響なく正常品です。
- ・製品(使用部品)の特性上、微細な個体差(液晶の輝度や色味・動作音など)が発生する場合があります。これらは性能には影響なく、正常です。

## 本体主要箇所



## 電池の挿入

電池蓋を開け、電池ボックス内に正しくセットしてください。蓋の開閉は丁寧に行ってください。電池交換時のCR2リチウム乾電池は市販品をお使いいただけます。電池残量表示が減少した場合は交換準備をしてください。

電池蓋(スクリュー式)のつまみを起こし、回し開ける。電池は奥側へ一極を入れる。

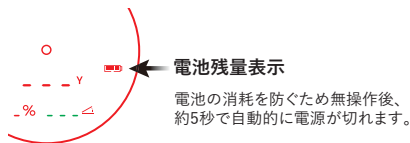
※反時計回りで開き  
時計回りで閉める。



## スイッチオン

ピンシーカーを構えて、適当な屋外の景色を見ながら発射ボタンを押します。

電源が入り、視界上にレチクル(透明な液晶画面)が表れます。測定された数値やモードはすべて視界上に表示されます。

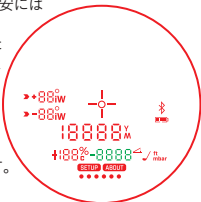


## 液晶ディスプレイ

電源オフ(液晶表示がない)状態から電源ボタンを押したままにすると全点灯(液晶表示が全て点灯)状態になります。これは液晶表示のテスト画面です。このテスト画面で表示される電池容量は実際の容量ではありませんので、目安にはなりません。

テスト画面から発射ボタンを離れた際に測定画面に移行しない場合、電池の容量不足の可能性があります。電池の交換をお試しください。

※電池は購入・交換から時間が経過している場合、自然放電(消耗)している可能性があります。



## レンジリコール機能(最終測定距離記録)

測定完了後、一度電源がオフになってから再度電源をオンにした際、モードボタンを押すと、直前に測定完了した値をディスプレイ上に再表示させることができます。

※記録できる値は直前の1回の測定値のみです。

※必ず一度電源をオフにする必要があります。

## 距離測定のやり方

ブレずに測定を行うため、両手で包み込むように持ち、脇を締め、しっかり距離計を支えます。

電源が入った状態で、接眼レンズから目標物を覗きます。ピントはピント調整リングで調整してください。

※裸眼の場合は接眼レンズから少し(約15mm前後)離すと見やすく、メガネなどをかけている場合はそのまま覗いてください。

最短5ヤードから測定ができます。

- 1) 電源を入れた状態で、目標物に液晶中央の丸(○)を重ねます。※ピンを狙う場合は、レーザー照射面積の広いフラッグ部分に重ねます。フラッグがなびいていない場合はピンの根本やグリーンエッジなどのできるだけ照射面積の広い部分を狙ってください。
- 2) 発射ボタンを1秒ほど押し、離すと一定の反射がある目標物であれば視界上に距離が表示されます。



※測定し難い反射の少ない対象は、「暗い色」「対象が小さい」「レーザー放射に正対していない」といった対象になります。

※レーザーの特性上、目標の後ろの状況により背景の測定結果を表示する場合があります。

## スロープスイッチ機能

本体左側面のスライド切替スイッチを操作することにより、「直線距離(2点間距離)」と同時に勾配を読み込んだ「打つべき推奨距離」を表示する「スロープモード」、直線距離(2点間距離)のみ表示の「直線距離モード」の二つの測定モードを使い分けることができます。



【直線距離モード】

競技使用可能



【スロープモード】

※後述する「推奨クラブ機能」がオン(かつ「MyBag」にデータがない状態)になっているとスロープスイッチをスロープモードの状態にしても推奨距離が表示されません。設定をご確認ください。

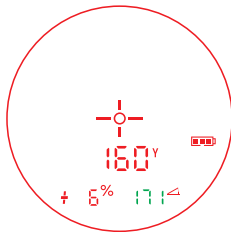
## スロープ機能 ※スロープスイッチ機能オン時

ピンシーカーの特徴的なスロープ機能は目標物までの直線距離だけでなく、あなたと目標物との勾配角度とショットの推奨距離を算出し、視界上へ表示します。

直線距離の下に勾配角度と打つべき推奨距離が表示されます。

右図の測定値では「直線距離は160ヤードだが上げ勾配が+6%あるので、171ヤードとしてショットせよ」となります。

右図とは逆に勾配角度がマイナス表示の場合は下げ勾配となり、推奨距離は直線距離表示よりも短く表示されます。



スロープ機能では上下±36%までの勾配率を測定します。ピンのみならずバンカー、池の淵やグリーンのアゴなどへの測定にも有効です。

起伏による距離の差を体感し、身につけることが大切です。

できる限り手ブレを抑えてレーザー放射することが大切です。特にピンを狙う場合はしっかりと構え、発射ボタンを押した反動で機器が下がってしまわないように底面に手を添えるなどの対策が有効です。

## ダブルジョルト&ピンシーカー機能(自動)

ピンシーカー機能は背景も含めた複数の反射情報から最も近くの測定結果を優先的に表示する機能です。

これによりピンフラッグなど細い目標物を狙う場合も、目標物の背景を誤感知することが少なくなります。さらにピンシーカー機能作動時には、本体がビビッと振動すると同時に視界上にレッドリングが発光し知らせるダブルジョルト機能が働き、視覚、体感で測定完了を伝えます。

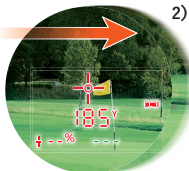
※ダブルジョルト&ピンシーカー機能は常には作動しません。複数の反射情報を感知した測定時のみ作動します。

作動の確認を行う場合は、次の手順をお試しください。

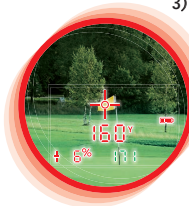
- 1) まず背景にレチクル中央の○を合わせた状態で測定を行い、一度背景の測定値を表示させます。
- 2) 発射ボタンを押したまま、○をピンの前へ移動(スライド)させます。
- 3) 一番短い距離を優先して表示する機能が働き、測定値が更新されると同時に振動(ジョルト)します。そこで更新された測定値がピン(ピンフラッグ測定時)になります。



1)



2)



3)

## セットアップモード

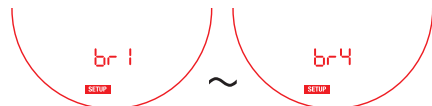
ピンシーカーの基本設定を行うのがセットアップモードです。電源が入っている状態でモードボタンを長押し(約3秒)することによりセットアップモードへ入ります。

液晶上に「SETUP」と表示され、記号が点滅します。

モードボタンを短く押すと、記号を次の項目へ繰ることができません。選択対象が液晶上に表示されている状態で、発射ボタンを押すと確定します。

新たな操作がない場合、自動で電源オフとなります。途中で電源が切れてしまった場合は設定完了していませんので、再度行ってください。

セットアップモードに入り、最初の設定は、液晶表示の明るさ調整(※br1~br4の四段階)となります。



測定環境に合わせて設定すると周囲が暗い場合や薄暮でも表示が読みやすくなります。

※数値を上げるほど明度が上がり、表示のノイズが目立ちますが故障ではありません。

明るさ調整完了後、「Y」が点滅しますので、発射ボタンで選択します。

※ここで「M」が点滅している場合、モードボタンを押して「Y」にしてから発射ボタンを押します。

その後、「Bluetooth設定」→「推奨クラブ機能(MyBagデータ無の場合は必ずOFF)」→「機器情報表示(シリアル番号/ソフトウェア ver.番号)」と続きます。

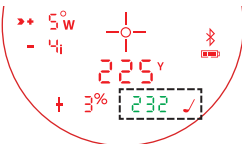
## Bluetooth機能

セットアップモード内の「Bluetoothマーク」が表示されている時にモードボタンで表示を繰り返り、発射ボタンで選択できます。

- ・On : Bluetoothを「オン」にし、接続可能状態にします。
- ・PAIR : ペアリングを行います。  
下部の6桁の数字がPIN(パスキー)になります。
- ・OFF : Bluetoothを「オフ」にします。

## 推奨クラブ機能

オンにすると弾道測定器を利用して取得したショットデータを「My Bag」から参照し、よりパーソナルなデータが推奨距離(打つべき距離)に反映されます。



上 : 推奨距離より長く打つ時の推奨クラブ(例:5W)

下 : 推奨距離より短く打つ時の推奨クラブ(例:4i)

➤ : 最も推奨されるクラブ

※「My Bag」にデータをお持ちでない方はOFF(:オフ)にしてください。本機能は別機種の弾道測定器を利用して固有データを「My Bag」から取得しないと使用できません。

※「My Bag」にデータがない状態で「ON:オン」にすると推奨距離が表示されません。

## Bushnell GOLF アプリ連携

本機はアプリと接続しなくても使用できますが、連動させると本体設定の切替をアプリ側から変更できたり、アプリ上でダウンロードしたコースレイアウト表示やスコア管理、ラウンド分析などの機能を使用することができます。

### アプリから変更可能な項目

- 表示の明るさ(25%[br1]~100%[br4])
- 単位(ヤード/メートルの切替)
- 推奨クラブ機能のオン/オフ

※事前にBushnell GOLFでのアカウント登録が必要になります。  
※ご使用にはご購入製品のシリアル番号が必要になります。

Bushnell GOLF アプリを下記QRコードからダウンロードします。



アプリの指示を参考にマイデバイスにご購入機器を登録し、ご活用ください。

※OSのバージョンやBluetoothのバージョンなどにより一部対応していない場合があります。ご了承ください。

## BITEマグネットマウント



本体右側面に強力なマグネット（磁石）が内蔵されています。カートフレームなど、鉄素材に装着することが可能です。

### 【警告と注意】

- 搭載のBITEマグネットにはネオジウム磁石を使用しているため、ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人およびその他の電子医療機器へ影響を与える可能性があります。電子医療機器からは十分距離をとってください。また電子医療機器使用者には磁石に近づきすぎないように注意を促してください。
- ネオジウム磁石は広範囲に渡り、強力な磁場を形成します。テレビやパソコン、クレジットカードや時計、補聴器など電子機器や記憶媒体を破損させる恐れがあります。電子機器には近づけないでください。
- 磁石を取り付ける際、本機と取付対象間に指を挟まないよう十分に注意してください。
- カートの揺れなどで本体が落下する可能性があります。マグネットでカートに装着する際は、設置場所にご注意ください。
- 接眼レンズが(時計の)1時～2時の場所に来るように取り付けてください。

## ピンシーカー活用術

ピンシーカーはピンや目標物までの単純な距離測定以外にもコース・練習場など多くの場面で活用いただけます。あらゆる距離を把握した戦略的プレーをお楽しみ下さい。

- ドッグレッグコースで真っすぐ突き抜けて攻める場合、ブラインドとなっているコーナー近くの木立の頂点を測定し、何ヤードで打てば越えられるかを判断。また、安全に刻んでいく場合、落としたいポイントの目印となる木や丘など任意の目標物を測定し、戦略を立てる。
- グリーン奥の木や森、グリーン手前のバンカー、落としたいポイントの左にある池など“打ってはいけないポイント”を同時測定することによりコース全体の距離を把握。
- ドライビングレンジでの各番手の飛距離の把握。
- ショット後、ボール位置から振り返って自分のキャリー&ランを測定。
- 初見コース及び海外コースでの距離の把握。
- アプローチショットの正確性・精度の追求。
- 任意のポイントまで目視で何ヤードか想定し、実測値との差を認識、コース上での距離感養成。

## ピンシーカーツアー-V7シフトジョルト仕様

### 測定性能

測定可能距離：5～1300ヤード

ピンフラッグ測定可能距離：5～500ヤード

測定精度：±1ヤード以内

表示単位：1ヤード

レザー：1クラスアイセーフレーザ

機能：レンジリコール機能、ダブルジョルト機能、  
ピンシーカー機能(自動)、スロープ機能、  
スロープスイッチ機能、BITEマグネットマウント

### 光学性能

望遠倍率：6倍

対物レンズ：24mm

レンズ：フルマルチコート(多層膜コーティング)

アイレリーフ：16mm

ひとみ径：4.0mm

視度調整：±3.5°(ピント調整)

ディスプレイ：赤・緑ハイコントラストOLED

### 躯体性能

サイズ/重量：41×114×78mm / 246g

防水性能：IPX6(完全防水構造)

電源：CR2リチウム乾電池1個

付属：専用ケース、レンズクロス、日本版取扱説明書、  
日本版保証書、CR2リチウム乾電池、化粧箱、  
シリアル番号日本正規登録済タグ(本体貼付)

## アフターサポート

お買上げ後、1年以内に通常使用で発生した不具合は無料で点検させていただきます。またその後も有料での製品サポートを承りますので、お買い求めの販売店もしくは(株)阪神交易：0120-804058までお問い合わせください。

※精密機器のため、お時間をいただきますことを予めご了承くださいますようお願い申し上げます。



※ピンシーカー、ブッシュネルは日本語・英文字共に登録商標または商標です。本取扱説明書の一部または全部の無断複製・転載・表現の引用を禁じます。本取扱説明書の著作権は(株)阪神交易ブッシュネルサポートセンターに帰属します。

